

基本方針

“のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを”

いま、わが国では、少子・高齢化、人口減少が進み、社会経済、家族、地域といった基本的条件とその環境が大きく変化しています。

さらに3年以上にわたる新型コロナウイルス感染の広がりには社会全体に大きな影響を及ぼし、とりわけ高齢者の健康、生活、活動への制限や、社会的な孤立、孤独などといった事態を顕在化させました。

こうした中、なごやかクラブ名古屋ではこれまでの経験や活動の実績をもとに、“のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを”をメインテーマに、以下の方針で諸活動に取り組んでまいります。そしてすべての人がいきいきと生活できる地域共生社会の実現をめざします。

「生きがいと健康づくりの推進」では、フレイル（虚弱）予防活動に取り組むとともに、健康寿命をのばし、自立した生活、生きがいある生活の実現をめざします。

「仲間づくりの推進」では、クラブ活動の魅力を一層高めるとともに、若手高齢者もふくめ仲間づくりの輪を広げ会員減少に歯止めをかけます。あわせて老人クラブの意義や有効性への理解をさらに広めていきます。

「地域づくりの推進」では、行政や自治会、社会福祉協議会などの関係団体との連携を一層強化するとともに、高齢者の日常生活を支える友愛活動の推進に力を入れてまいります。あわせて高齢者の交通事故や消費者被害の防止などに取り組み、安心・安全の住みよい地域づくりをめざします。

(重点事項)

- 1 健康づくり・フレイル（虚弱）予防で元気高齢者をめざします
- 2 高齢者の日常生活を支える友愛活動をすすめます
- 3 高齢者の社会参加を働きかけ仲間づくりの輪を広げます
- 4 交通事故防止と生活安全・防災活動に取り組めます
- 5 高齢者の尊厳が守られる諸制度、地域共生社会の実現をめざします

令和7年度なごやかクラブ名古屋 事業実施計画

(◎は重点事業 ★は新規事業)

1 生きがいと健康づくりの推進

(1) 生きがいと健康づくり活動の展開

- フレイル予防の推進（女性リーダーニュースポーツ体験会★）◎
- 多様な通いの場づくりの推進（友愛活動でも再掲）◎
- 史跡散策（年5回）や七福神めぐり（2月）の開催
- お花見ウォーキングの開催（4月）
- 健康づくりウォーキング大会の開催（会場の変更、クイズラリー形式の導入）
（11月）★
- シニアe-スポーツ体験会等遊びの要素を取り入れた行事の開催◎

(2) シニア・スポーツの普及

- 世代間交流スポーツ大会の開催（5月）
- グラウンド・ゴルフ大会の開催（11月）
- ボッチャ競技大会の開催（12月）
- グラウンド・ゴルフ区対抗団体戦指導者養成大会の開催（3月）
- ニュースポーツ器具の貸出
- いきいきクラブ体操の普及・啓発
- ゲートボール大会の後援

(3) 第37回全国健康福祉祭ぎふ大会への参加（10月18日～21日）

2 仲間づくりの推進

(1) 会員増加促進策と会員減少防止策の課題解決★◎

【以下の課題に対応】

- ① 老人クラブの活動内容や加入のメリットがよく知られていない。
- ② 地域で老人クラブの活動がよく知られていない。
- ③ 効果的な勧誘活動の検討が必要である。
- ④ 60歳代の若手の加入が減ってきている。
- ⑤ 価値観や趣味、活動の場が多様化しているが、老人クラブの対応ができていない。
- ⑥ ホームページを活用した勧誘の方法に検討の余地がある。
- ⑦ 学区内にクラブがない。
- ⑧ 会員の高齢化がすすみ役員の後継者難が発生している。

- ⑨ クラブ相互の情報交換が十分ではない。
- ⑩ 会員増加の顕彰制度を活用する。
- (2) クラブ活動を地域に周知する広報・声掛け（ポスター・チラシ等）の実施◎
- (3) 町内会等との連携による会員加入の促進◎
- (4) 会員増強に努めた学区老連や単位老人クラブの個人・グループの顕彰
- (5) クラブのない町内の参加希望者及び解散したクラブ会員の近隣クラブへの入会促進◎
- (6) 各区におけるクラブ未設置学区の解消◎

3 高齢者の日常生活を支える友愛活動「5つの活動」の推進

- (1) 友愛活動班と友愛活動員による生活支援活動の推進◎
- (2) 多様な通いの場づくりの推進（友愛サロン活動事例の紹介等）◎
- (3) 見守り支援活動の推進◎
- (4) 健康づくり支援（介護予防活動用具の貸出等）
- (5) 情報伝達支援（見守り情報や振り込め詐欺情報の提供等）◎

4 老人クラブの育成

- (1) 研修活動
 - 新任会長研修会の開催（7月）
 - 東海・北陸ブロック老人クラブリーダー研修会への参加（岐阜県・7月）◎
 - 全国老人クラブ大会への参加（茨城県・11月）
 - 女性リーダー研修会の開催（11月）
- (2) 女性リーダーの育成強化
 - 単位老人クラブへの女性リーダーの設置推進◎
 - 各区老連で女性役員を増やす◎
 - 女性リーダー代表者会の魅力向上★◎
- (3) 「なごやかクラブ運営事務相談室」を活用した相談体制の充実◎

5 社会奉仕活動等の推進

- (1) 老人の日（9月15日）・老人週間（9月15日～21日）の取り組み
- (2) 全国一斉社会奉仕の日（9月20日）の取り組み
- (3) 市老連一斉社会奉仕の日（5月20日、12月20日）の取り組み
- (4) その他の推進事項
 - 高齢者の交通安全運動、防犯・防火活動、自主防災活動等の推進

6 広報・調査活動

- (1) 機関紙の発行（年3回、全クラブ会員等へ配付）と記事の充実◎
- (2) 市老連ホームページの充実と会員外へのPR◎
- (3) クラブ活動における好事例の紹介を通じた活動の魅力アップ◎
- (4) 会員外に向けたクラブ活動の幅広い広報（新聞・ポスター・チラシ等）★◎
- (5) 公益社団法人としての設立趣旨をふまえた会員外の方の行事参加
- (6) 老人クラブ会員章の普及、老人クラブ傷害・賠償保険の加入促進
- (7) 老人クラブ活動に関する各種調査及び資料の収集・提供
- (8) 区老連別単位老人クラブの活動状況の情報提供★◎

7 関係機関・関係団体との連携及び交流

- (1) 公益財団法人全国老人クラブ連合会との連携
- (2) 都道府県・指定都市老人クラブ連合会との連携
- (3) JASSくらぶ（企業退職者の会）との交流（史跡散策、七福神めぐり）
- (4) 学区連絡協議会や社会福祉協議会等との連携強化◎
- (5) 子ども会等地域団体との交流

8 会の運営

- (1) 通常総会（年1回）の円滑な開催
- (2) 常任理事会（月1回）・理事会（月1回）の円滑な開催
- (3) 各委員会及び女性リーダー代表者会の円滑な開催
- (4) 関係機関・関係団体等との的確な事業調整
- (5) 公益社団法人事務の円滑な遂行
- (6) 運営補助金申請・精算事務の丁寧なサポート◎

令和7年度 行事予定表

※ 行事の開催には引き続き新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどの感染防止に留意してまいります。

名古屋市老人クラブ連合会		全老連・その他関係団体	
月日(曜日)	項 目	月日(曜日)	項 目
4月2日(水)	お花見ウォーキング(西区)		
5月9日(金)	女性リーダー屋外研修会		
5月13日(火)	史跡散策(北区)		
5月17日(土)	世代間交流スポーツ大会 (昭和SC)		
5月20日(火)	市老連一斉社会奉仕の日		
6月5日(木)	第33回老人クラブ大会・ 第50回通常総会(市民会館)	6月18日(水)	全老連評議員会(東京都)
7月8日(火)	新任会長研修会(昭和区)	7月10日(木) ～11日(金)	東海・北陸ブロック老人クラブ リーダー研修会(岐阜県)
		8月29日(金)	全老連活動推進員等セミナー
		9月9日(火) ～10日(水)	東海・北陸ブロック会長・女性 代表者会議(三重県)
10月3日(金)	ポッチャ研修会(東SC)	9月15日(月)	老人の日
10月9日(木)	女性リーダーニューススポーツ体 験会	9月20日(土)	老人週間(9月15日～21日) 全国一斉社会奉仕の日
10月15日(水)	史跡散策(北区)	10月18日(土) ～21日(火)	全国健康福祉祭ぎふ大会 (岐阜県)
11月11日(火)	史跡散策(北区)		
11月14日(金)	健康づくりウォーキング大会	11月5日(水) ～6日(木)	全国老人クラブ大会(茨城県)
11月18日(火)	グラウンド・ゴルフ大会 (白川公園)		
11月26日(水)	女性リーダー研修会	12月1日(月) ～2日(火)	全老連高齢者の健康づくり・ 生活支援セミナー(東京都)
12月3日(水)	ポッチャ競技大会(東SC)		
12月9日(火)	史跡散策(西区)		
12月11日(木)	健康づくりセミナー		
12月20日(土)	市老連一斉社会奉仕の日		

名古屋市老人クラブ連合会		全老連・その他関係団体	
月日(曜日)	項目	月日(曜日)	項目
(令和8年) 2月4日(水)	七福神めぐり	(令和8年) 2月4日(水) ～5日(木)	全老連代表者会議(東京都)
3月3日(火)	グラウンド・ゴルフ区対抗団体 戦指導者養成大会(白川公園)		
3月10日(火)	史跡散策(西区) e-スポーツ体験会を適宜実施	3月12日(木)	全老連評議員会(東京都)

◎ 定例会議(毎月)

第1木曜日 市老連「常任理事会」

第3木曜日 市老連「理事会」

第4木曜日 活動推進員事務連絡会

◎ 機関紙「名古屋市老人クラブ通信 なごやかひろば」(年3回 5・9・1月発行)